

申請情報

補助金名	おもちゃ病院（おもちゃ無料修理）事業補助金
申請団体名	特別非営利活動法人みらい倶楽部
交付申請額	80,700円

審査結果（点数は100点満点）

評価点	項目別点数（参考値）							審査会答申額
	公益性	必要性	透明性	効率性	創造性	自立性	先見性	
72点	72点	66点	75点	72点	75点	75点	69点	58,000円

審査委員コメント

全国的に広まっているおもちゃ病院を開設し、地域に貢献されようとしていることは本補助金の趣旨に合致しているものと思います。他地域では長く運営されている病院もあるようなので、今後ともSDGsの一環とも言える本事業の長期継続に期待します。物が使い捨てられてしまうことが多い時代、子どもや家族に感動を与えるとともに物の大切さを再認識してもらえような活動は大変有意義だと思う。しかしながら、補助金を使用していることから、少額でも費用を徴収したほうが良いのではないかと考える。

昨年来からの補助金申請であるが、実績数が少なかったり、部品のバリエーションが乏しかったりとあって、直す種類が限定的なのかな?と感じる。取り組みは悪くないが、思い切ったPRがなされていないのか、その点を工夫してほしい。

前年度実績8件であり公益性と必要性に疑問。おもちゃを修理しながら使うことはSDGsに貢献するとは思いますが、本来の目的の他にシニア世代の生きがいの場づくりのために本団体へ補助することは適当でない。

大量生産・大量消費の時代から持続可能な社会への転換が求められています。子どもたちの大切なおもちゃを修理し、再生する。子どもたちが「物の大切さ」を実体験できる貴重な活動といえると思います。おもちゃの修理は一昔前はお父さんの腕の見せ所でしたが、シニアの豊富な経験と知識を活かせる場づくり、また、シニア世代と孫世代の多世代交流により、地域コミュニティを形成する大切な活動であると評価します。

申請情報

補助金名	植樹を通じた国際・世代間交流事業補助金
申請団体名	特別非営利活動法人みらい倶楽部
交付申請額	25,800円

審査結果（いずれも100点満点）

評価点	項目別点数（参考値）							審査会答申額
	公益性	必要性	透明性	効率性	創造性	自立性	先見性	
70点	66点	63点	81点	69点	72点	75点	63点	18,000円

審査委員コメント

今年度は植樹だけの活動となったのか、前年度よりも活動が縮小しているような印象がある。植樹後の管理まで面倒見る内容のようだが、参加者のべ60人見込みであるが、経費がどこまでの部分なのか見えないところがある。

イペー関連予算として令和4年度市一般会計で20万円を予算化している。これまでも継続的に予算化事業実績がある。しかし順調に生育開花している苗木は確認できていない。同様の事業内容であるため、そもそも本市の自然環境に適応していないのではないか。なぜ世代間交流になるのか理解できない。

植樹自体を国際・世代間交流としているが、維持管理についても同事業の一環とするなどの工夫があると良いのではと感じます。事業自体は多文化共生に資するものと思われるため、補助金を支出することは妥当であるものと考えます。

植樹を通じた国際・世代間交流というコンセプトは良いと思うが、ブラジル以外の国籍の外国人も多くいる現在、ブラジルの国花にこだわる必要はないのではないか。補助金を無駄にしないためにも、日本の気候に適した植物を選定することも検討していただきたい。